

# 平成30年度 岐阜県立森林文化アカデミー 森と木のクリエイター一科資格案内・授業科目

## 目 次

資格案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 ～

科目履修の基本ルール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 ～

科目一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6 ～

### 授業科目、内容の説明(Syllabus)

共通科目・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ C001 ～

#### 専攻科目

林業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ C030 ～

森林環境教育・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ C094 ～

木造建築・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ C140 ～

木工・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ C186 ～

## 【 資格案内 】

森林文化アカデミーでは以下のような資格（特別教育修了証等を含む）に関して、取得、優遇措置、受験資格等が得られます。

### （１）林業架線作業に関する講習修了証

講習終了者は、２年の林業架線業務（伐採した原木を運び出す機械集材装置若しくは運材索道の組み立て、解体、変更若しくは修理の作業又はこれらの設備による集材若しくは運材の作業に係る作業）従事後、労働局への申請により林業架線主任者免許を取得できる。

必要条件：「林業架線作業講習」の履修

### （２）機械集材装置の運転業務に係る特別教育修了証

伐採した原木を運び出す機械集材装置を運転する業務に携わる場合に必要な資格です。

必要条件：「架線集材指導実習」の履修

### （３）刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育修了証

刈払機を使用する業務に携わる場合に必要な資格です。

必要条件：「刈払機入門（安全衛生教育）」の履修

### （４）伐木等の業務に係る特別教育修了証

チェーンソーを用いて行う立木の伐木、かかり木の処理または造材の業務に携わる場合に必要な資格です。

必要条件：「チェーンソー入門（特別教育）」の履修

### （５）伐木等機械の運転の業務に係る特別教育修了証

立木伐木、造材、積込みを行うハーベスタ、プロセッサ、木材グラップル機など伐木等機械を運転する業務に携わる場合に必要な資格です。

必要条件：「車両系木材伐出機械の特別教育」の履修

### （６）走行集材機械の運転の業務に係る特別教育修了証

木材を運搬するフォワーダや小型運材車、集材用トラクタなど走行集材機械を運転する業務に携わる場合に必要な資格です。

必要条件：「車両系木材伐出機械の特別教育」の履修

### （７）簡易架線集材装置等の運転の業務に係る特別教育修了証

架線集材するスイングヤーダやタワーヤーダ（空中吊り上げしない集材方式）など簡易架線集材装置等を運転する業務に携わる場合に必要な資格です。

必要条件：「車両系木材伐出機械の特別教育」の履修

#### (8) 森林インストラクター二次試験の一部（実技試験）免除

森林インストラクターとは、森林を利用する一般の方々に対して森林や林業に関する解説、森林の案内、森林内での野外活動の指導を行う者をいいます。

資格試験の二次試験の内、実技試験が免除されます。（予定）

必要条件：下記科目の履修

「森林から木材、暮らしへ」「樹木同定実習」「森林文化1」「森林文化2」

「救急法講習1」「救急法講習2」「生態学の基礎」「森林立地」「哺乳類・鳥類の生態基礎」

「森林政策・森林計画」「多様な森林施業」「森林作業道・林道」

「森林環境教育プログラム体験1」「森林環境教育プログラム体験2」

「キャンプカウンセラー実習A」「キャンプカウンセラー実習B」

#### (9) 一級建築士

一級建築士とは、国土交通大臣の免許を受け、「一級建築士」の名称を用いて、建築物に関し、設計、工事監理その他の業務を行う者をいいます。

本学では、別に定める科目・単位を取得して卒業した後、4年以上の実務経験を積むと、受験資格を取得することができます。

試験合格の後、免許が交付されます。

#### (10) 二級建築士

二級建築士とは、都道府県知事の免許を受け、「二級建築士」の名称を用いて、建築物に関し、設計、工事監理その他の業務を行う者をいいます。

本学では、別に定める科目・単位を修得して卒業すると、受験資格を取得することができます。試験合格の後、免許が交付されます。

#### (11) 木造建築士

木造建築士とは、都道府県知事の免許を受け、「木造建築士」の名称を用いて、木造の建築物に関し、設計、工事監理その他の業務を行う者をいいます。

本学では、別に定める科目・単位を修得して卒業すると、受験資格を取得することができます。試験合格の後、免許が交付されます。

以下の資格は、指定講習機関で受講し取得することができます。

#### ○大型特殊自動車免許

フォークリフト、クレーン、大型トラクタなどの特殊な車を公道で運転するために必要な免許です。

必要条件：「大型特殊免許講習」の履修

※時間割に組んでいませんが、各自の日程に合わせて取得できる履修科目です。

○車両系建設機械（整地等）技能講習修了証

機体質量 3 t 以上の車両系建設機械（整地等）の運転作業に従事する場合に必要な資格です。

必須条件：「車両系建設機械運転技能講習」

○不整地運搬車運転技能講習修了証

最大積載量 1 t 以上の不整地運搬車の運転作業に従事する場合に必要な資格です。

必要条件：「不整地運搬車運転技能講習」の履修

○小型移動式クレーン運転技能講習修了証

つり上げ荷重 5 t 未満の小型移動式クレーンの運転作業に従事する場合に必要な資格です。

必要条件：「小型移動式クレーン運転技能講習」の履修

○玉掛け技能講習修了証

制限荷重 1 t 以上の揚貨装置及びつり上げ荷重 1 t 以上のクレーン、移動式クレーンもしくはデリックの玉掛け業務に必要な資格です。

必要条件：「玉掛け技能講習」の履修

○フォークリフト運転技能講習修了証

最大荷重 1 t 以上のフォークリフトの運転作業に従事する場合に必要な資格です。

必要条件：「フォークリフト運転技能講習」の履修

## 【 科目履修の基本ルール 】

森林文化アカデミー・クリエイター科では、科目履修の基本的なルールを決めています。

(1) クリエーター科には、林業、森林環境教育、木造建築、木工の4つの専攻があります。入学した1年生は4つの専攻のうちから一つを選び、自分の専門領域とします。

(2) 履修科目を5つのカテゴリーに分類し、提供しています。

カテゴリー	内 容
共通	クリエイター科の全学生に向けて提供される科目です。
林業	森林利活用分野の林業専攻の科目です。
森林環境教育	森林利活用分野の森林環境教育専攻の科目です。
木造建築	木材利用分野の木造建築専攻の科目です。
木工	木材利用分野の木工専攻の科目です。

(3) 履修科目には、必須科目と選択科目があります。必須科目は卒業に際し必須である科目です。全学生向けの共通必須科目と、専攻ごとの専門必須科目があります。

(4) 専攻は年度の途中で変更することができますが、どれか一つの専攻の必須科目はすべて履修する必要があります。専攻を変更した場合、途中から専門必須科目をすべて履修することが困難な場合もあります。専攻ゼミの担当教員などによく相談のうえ、履修を決めてください。